

よつ葉だより

2021年
1月18日号
No.635

◆新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金◆



栃木県 860
群馬県 861
茨城県 862



代表理事 専務理事 中田秀治

今年も安全な
食材でご家庭を
応援します

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

日々よりよつ葉生協の活動・事業にご協力を賜り誠にありがとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、感染拡大防止のためイベント・スポーツの自粛や学校の臨時休校、経済活動の縮小などの措置が実施された他、都市部で更なる感染拡大の兆候が出てきたことから、日本政府より緊急事態宣言が発令されました。また、世界規模での感染拡大(パンデミック)により、2020年夏の開催が予定されていた東京オリンピックとパラリンピックの1年程の延期も決定されました。よつ葉生協の組合員活動や農業体験なども、感染予防の観点から中止といたしました。一方で、『新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金』には組合員の皆さまから多くの善意が届き、関係団体にお届けさせていただきました。改めて感謝申し上げます。

今年は、東日本大震災から10年という節目を迎えます。未曾有の大災害を決して忘れてはならない。地震と津波に加え、原子力発電所の事故に伴う放射性物質による大規模な汚染という、これまでに経験のない被害をもたらしました。中でも福島県の被害は深刻なものであり、いまだに避難指示が出されている状況にあり、一部農産物の出荷制限などが行われています。よつ葉生協としては『東日本大震災・東電原発事故での支援金募金』に、引き続き取り組んでまいります。

生協は、社会の一員としての様々な問題にも取り組まなければなりません。食の安全、エネルギー、地球温暖化、平和運動、貧困格差、被災地復興支援など、社会に向けて尚一層の役割発揮をしていきたいと思っております。

『新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金』については、12月4週までの募金総額は1,265,000円となっております。2021年6月4週まで、継続支援募金に取り組めます。

2021年も、よつ葉生協は「いのちと健康くらしを守る」という理念を大切に、食の安全・安心を守る活動を続けます。
本年もよろしくお願いいたします。

代表理事 専務理事 中田秀治

3年前から電磁波過敏症に苦しんでいます ～組合員さんからの声～

よつ葉だより No632 で、「5Gの“恩恵”を前に！「知らなかった」では済まされないまずは関心を持つことから」というタイトルで電磁波の問題に触れたところ、2名の組合員さんからお便りをいただきました。ある日突然、誰もが発症する「電磁波過敏症」の疑う余地のない存在と、その日常の苦しさを、組合員の皆さんと共有したいと思います。

よつ葉生協様（鉛筆にて失礼いたします。）

私は、約3年前に電磁波と化学物質に過敏に反応するようになりました。きっかけは、パート先で使用した電子レンジです。その時、頭に槍が突き刺すような激痛が走りました。その後、電磁波を発生するものに対して、頭痛・動悸・胸の圧迫感・震え・集中力の欠如・脱力感等の症状が出るようになりました。そして、パソコン・スマホ・子機とファックス付き電話・テレビ・ステレオ・ミキサー・炊飯器等が使えなくなりました。電磁波に過敏に反応する人は、化学物質に対しても過敏になるようで、私も例外ではありませんでした。そのため、化学物質を発生する物に対しては、口の中のしびれ・息苦しさ・目の痛み・口内炎・脱力感等の症状が出るようになりました。特に反応するものは、防虫剤・殺虫剤・除草剤・インク・合成洗剤等です。

電磁波は身の回りに色々な強弱・長短で色もにおいもなく飛び回っています。私は、それが身体の不調、言い方を換えれば健康への被害でしょうか、引き起こすものであると身を持って知りました。

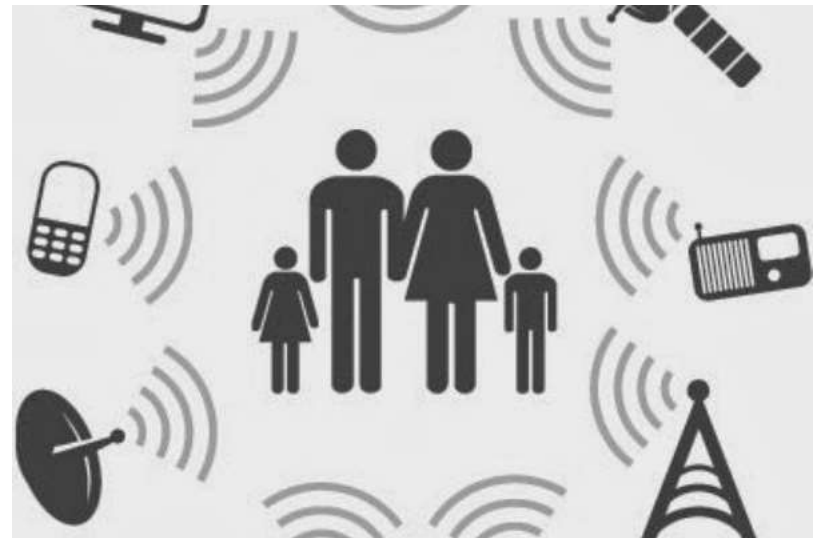
これらの病気を発症し、たくさんの課題に遭遇しました。

- ・無添加・無農薬の安心・安全な食料の確保
- ・電磁波を遮る方法や流す方法の知識と技術
- ・自宅周辺に除草剤を散布しないよう求める行政へのお願い
- ・NHK受信料の支払い
- ・スマートメーター取り付けに関する電力会社へのお願い
- ・携帯電話基地局設置に関する携帯電話会社との交渉

発症してから約3年経っても、体調はほとんど変わりません。電磁波に過敏に反応することを電磁波過敏症と言いますが、日本では病気として認められていません。ですからほとんど知られていません。医療関係者の人たちも同じです。私は、このような状況を鑑みて、患者自らが、電磁波は健康に被害をもたらすということを発信する必要があると感じました。そこで、そういう場を週に1回、1組3名様までという限られた中ですが、設けることにしました。これから細々と長く、広く、発信を続けていきたいと思っています。

最後になりましたが、よつ葉生協の皆様、電磁波のことでよつ葉だよりに記事として載せていただきありがとうございました。また、私のように電磁波で体調不良を引き起こす人の声を聞いて下さり重ね重ねありがとうございます。自分の体調が良くなることと、私以外の人達が私のように苦しまないように、今できることに努めていきたいと思っています。

(F・H)



娘は2017年夏に電磁波過敏症になりました。娘が我が家に来てどう対応したらよいか、親として全くわかりませんでした。こたつ・エアコンはダメ、照明もダメ…。どうしてこんな病気があるのか。とうとう我が家では娘が来るとブレーカーを落とすことにしました。食べるものも、添加物のあるものや農薬のかかっているものはダメで、スーパーの物は食べられないと話していました。我が家には小さな畑があるので、娘のために無農薬で野菜を作り始めました。娘は外見はとても元気そうですが、身体はともしんどいそうです。恐ろしい病気だと思います。

(Y・S)

電磁波過敏症は、テレビや炊飯器、さらには照明のような「あたり前」の「普通」の暮らしにある物さえ、使用できなくなるのです。同時に発症することが多いと言われる「化学物質過敏症」の苦しさは、日本消費者連盟のDVD『香害110番』でも描かれています。

「家族とのあたり前な普通の暮らし」をある日突然奪われるリスクをしっかりと認識しながら、また、苦しむ方たちへの配慮を忘れずに、文明の利器との上手な付き合い方を考え続けたいと思います。

お便りくださったFH様、YS様、どうもありがとうございました。引き続き、皆様からのお便りをお待ちしております。

(組合員活動常任理事 堀)



～ふみさんの 日々のかんたんおやつ作り～

キャラメルりんごの"パウンド"ケーキ

<材料> パウンド型(15×6.5×5cm)1本分

- ① 薄力粉 150g
ベーキングパウダー 小さじ2
塩 ひとつまみ
- ② さとう 60~70g
なたね油 50g
豆乳 80g
キャラメルりんご 適量

<作り方>

- ①を全てボウルに入れ泡立て器でぐるぐる混ぜる
- ②を別のボウルに入れ水分と油分がしっかり混ぜよう泡立て器でよく混ぜる
- ①と②を合わせてへらで粉っぽさがなくなるまでザクザクとわかるように混ぜる
- パウンド型にオーブシートを敷き、まず"キャラメルりんご"を並べその上に③の生地を流し入れる
- 予熱しておいた170℃のオーブンで30分焼く

👉 マフィン型で焼いてもOK! その場合焼き時間は15~20分。

キャラメルりんご



- りんご 1ヶ
- なたね油 大さじ1
- さとう 20g

4ヶ割りにして皮をむきそれぞれを3等分にスライスする(お好みの形でもOK!)

<作り方>

- フライパンになたね油とさとうを入れて中火にかける少し焦げて黒い部分が出てきたらりんごを入れる
- 木べらで混ぜる(火からそのまま)さとうのかげまじりかあってもりんごの水分とたねでとけるので大丈夫。水分がなくなるまで煮つめる

👉 キャラメルりんごは決山作っておいて、トーストにのせたり、ヨーグルトにカえてもおいしい!!

<那須地区 薄井史子>

暮らしを楽しむ

寒い日が続いています。家で過ごす時間がますます増えてくる今日この頃。皆さんは、どのように過ごしていますか? こんなご時勢だからこそ、ちょっとした工夫で、日々を楽しみたいですね。

組合員の皆さんのアイデアを紹介する「暮らしを楽しむ」コラムを始めます!

先日道の駅に寄った時に赤く染まったきれいな赤唐辛子を見つけました。一束購入。そうだ、これで「唐辛子の魔除け」を作ろう!

中国では、唐辛子が魔除けとされて、起きうる災いを身代わりになって除いてくれる。赤は「魔除け」を意味し、赤唐辛子は悪い物をの退け、幸運を呼び込む。キッチンにつるして置いて必要な時に遣えるなんてなんだかおしゃれ。米びつの中に唐辛子を2~3本入れておくだけで虫除けにもなるし。ぬかみそにも一本足しておこう。

さあ、「唐辛子の魔除け」を作るぞ。

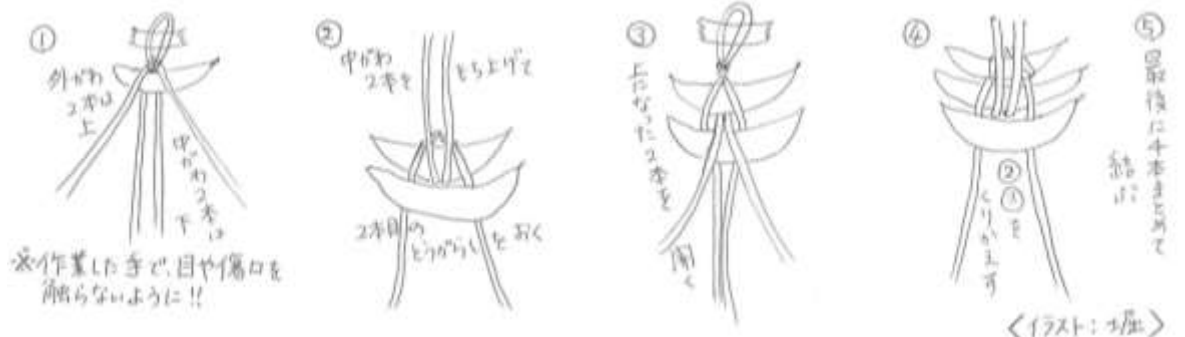
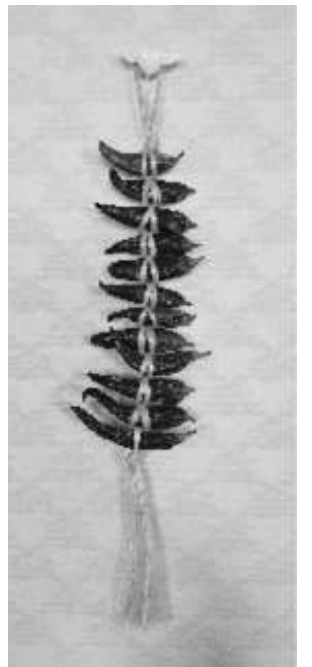
紐はなんでもよいのですが我が家には麻があるのでそれを使いました。(文化委員会 鈴木)

楽しく暮らすための皆さんの工夫、ぜひ教えてください♪ 小さな知恵が、毎日を彩ってくれることと思います。共同購入注文書のご意見欄やメール、お手紙などでたくさんのご投稿をお待ちしています。

秋に作ってみませんか?

材料(例)

- ・紐 60cm×2本 (2本一緒に中心に輪を作って結び、作業台にテープなどで止める。)
- ・乾きすぎしていない唐辛子 15本



返品する場合のお知らせ

特別企画品(6桁の注文番号の商品)の返品には返品手数料がかかります。下記の表をご参照下さい。

返品商品の合計金額	返品手数料
■1,000円未満の場合	¥200
■1,000円~2,999円の場合	¥300
■3,000円以上の場合	¥400

※スクロール&くらしと生協商品は返品手数料無料です。
返品連絡票をつけて返品ください。

商品が届きましたら、すぐにご確認ください。

特別企画品とは

- 「くらら」「くららせカンド」「特別版」以外のカタログ商品
- 注文番号が6桁
- 食品・書籍・衣料・化粧品・雑貨など

返品理由が「注文間違い」「サイズやイメージの違い」の場合は返品手数料がかかります。

返品理由が「不良品・破損」による場合は無料で受け付け、交換可能な物は交換します。

但し、以下の場合商品の返品はできません。商品が届いたその日のうちに開封し、お確かめをお願いします。

返品出来ない商品

- ① 配送後、2週間以上経過した商品
- ② 一度使用した商品
(使用した時点でクレームが発生した商品は除く)
- ③ 一度開封された商品
(使用した時点でクレームが発生した商品は除く)
- ④ 組合員が商品を加工したり、クリーニングした商品
- ⑤ 包み紙・箱等が無く、商品を特定できない商品
- ⑥ 食品、書籍、CD、DVD
(使用した時点でクレームが発生した商品は除く)

詳しくは、商品部へお問い合わせ下さい。

<商品部 中岡>

文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先をお願いいたします。

栃木

- タイトル **びりとブッチャーのクラウニングシアター**
- 日時 2月21日(日) 13:30(開場 13:00)
- 会場 栃木市栃木文化会館大ホール
(栃木県栃木市旭町 12-16)
- チケット 前売 2500円 当日 2800円
団体(5名以上) 2300円
当日指定席/4歳未満無料*席を取る場合は有料
- 内容 クラウンとは道化師のこと、クラウニングとは道化師がおどること。クラウニングシアターは小さな子どもから大人まで、そして国境を越えて一緒に笑って楽しめる、良質なエンターテイメントです!
- 主催 NPO法人栃木おやこ子ども劇場・栃木市保育連合協議会
- 申込・問合せ (NPO法人栃木おやこ劇場事務局内)
TEL 0282-21-8776
月・水・金曜日(祝日除く) 12:00~16:00

宇都宮

- タイトル 『絵本の中のパンを作ろう~絵本と粘土のアートワークショップ~』
- 日時 2月28日(日) 1回目 10:30~
2回目 14:00~
- 会場 宇都宮市立南図書館サザンクロスホール
(栃木県宇都宮市雀宮町 56-1)
- 参加費 (材料費) 1人500円
- 対象 未就園児~(小3までは親子で参加)
- 定員 各回30名
- 内容 「からすのパンやさん」の読み聞かせを聞いてイメージを膨らませたら、紙粘土で自分だけのパンを作って窯に入れましょう。パンが焼き上がったら、フォトスポットでパン屋さんになりきって写真撮影!
- 主催 NPO法人宇都宮子ども劇場
- 申込開始日 1月20日 9:30~南図書館に電話
TEL 028-653-7609
- 問合せ NPO法人子ども劇場 TEL 028-680-4005
(月・水・金曜日 10:00~14:30)

【お詫び】

よつ葉だより No.633 (12月14日号) 2ページ「産直委員会発」でお伝えしたオーナーりんご 3回目お届け週が間違っていました。「1月3週と5週」でなく、正しくは「1月2週と4週」でした。訂正しお詫びいたします。

新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金報告

ご協力ありがとうございます。(12月3週~1月1週分)
組合員さんの助けあいの気持ちが広がっています (単位:円)

栃木コロナ支えあい基金 (860番)	39,000
群馬コロナウイルス対策募金 (861番)	18,200
茨城誰かのために募金 (862番)	12,700
合計	69,900

共同購入注文書の該当番号に数量をご記入ください。
WEB注文の場合は、左側【企画商品・募金】内の【募金関連】をクリック。一口100円の募金になります。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告

ご協力ありがとうございます。(12月3週~1月1週分)
組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位:円)

放射能から子どもを守る募金 (900番)	30,100
震災孤児を支援する募金 (910番)	99,100
「有機農業と国産種子」募金 (920番)	42,200
合計	171,400

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。
WEB注文の場合は、左側【企画商品・募金】内の【募金関連】をクリック。一口100円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮 1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <http://yotsubacoop.jp/>

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yahoo.co.jp



よつ葉生協
ホームページ



よつ葉生協
Facebook